

# 蕪 工 ニュース

県立蕪崎工業高等学校  
第96号

総務部  
2012.09.07

## 第2回体験入学・親子ものづくり教室 若年者ものづくり競技会準優勝 レスリング部の活躍 ヨーロッパアルプスの足跡

### 第2回体験入学が開催

8月3日(金)、第2回中学生体験入学及び学校説明会が行われました。今回の体験入学は、本校6学科の中から中学生が興味・関心のある2つの学科を選んで体験してもらいました。中学生149名・保護者58名・中学校教職員4名と、第1回目を上回る参加者でした。①文鎮の制作 ②テーブルタップの製作 ③アニメーションの製作 ④電子顕微鏡・香りの合成 ⑤省エネルギーカーの体験試乗 ⑥レゴロボットの制御操作の体験を行いました。また、保護者と中学校教職員には、体験実習中の生徒様子や学校施設の見学及び学校説明会を行いました。本校や工業高校の理解及び生徒の進路選択に繋がれば幸いです。



### 大好評親子ものづくり教室

8月11日(土)、恒例の親子ものづくり教室を開催しました。電子機械科・システム工学科の風力自動車、電気科のテーブルタップ、情報技術科のオリジナルうちわ、環境化学科のオリジナル消しゴム、理数・制御工学科のメリーゴーランド作りなどに、合計40組程の親子が参加しました。夏休みの半日を、親子でオリジナルなものづくりに楽しそうに取り組んでいました。



### 第7回若年者ものづくり競技会に出場

今年の若年者ものづくり競技会は、8月2日(木)に滋賀県草津市にある県立高等技術専門校で開催されました。この大会は、今年長野県で行われる第50回技能五輪全国大会の予選という事もあり、参加した24名中高校生は8名で、残りは専門学校の生徒でした。本校からは、3年生の福島滉平君(長坂中出身)が関東地区の高校生代表として出場しました。昨年は渡辺君(H24卒業)が出場しましたが、思う様な結果が出ませんでした。しかし、今年は練習の成果が随所で見られ、細かいところではミスもありましたが、全体の2番目で完成する事が出来ました。結果は1週間後に発表され見事準優勝することが出来ました。この大会で山梨の高校生が準優勝するのは初めての快挙です。準優勝した福島君は「うれしさ半分、悔しさ半分です。細かいミスが多く練習通りには行きませんでした。何事も平常心が必要でした。昨年関東大会で6位という屈辱を味わい、1年間練習した成果が残せました。」と話していました。



今後は、本校から電気工事部門の技能五輪選手の輩出を目指します。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>  
e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)

## 大活躍のレスリング部：インターハイに出場

8月2日（木）から新潟県で開催されたインターハイに、3年生の内田和毅（74kg級）、2年生の小柳和也（50kg級）、文田健一郎（55kg級）が出場しました。結果は、内田は入賞を逃しましたが、文田が決勝で延長の末に敗れ2位、小柳は3位入賞でした。3名とも優勝を目標に練習に励んできただけに悔しさの残る大会となりました。来年には必ずインターハイの優勝を持ち帰れるように、この1年間を頑張りたいと思います。



## 全国グレコローマン選手権

インターハイに続き8月17日（金）より、福岡県で開催された全国高校グレコローマンスタイル選手権大会へ、3年生の吉田圭吾（60kg級）、内田和毅（74kg級）、2年生の小柳和也（50kg級）



文田健一郎（55kg級）、宮澤正毅（66kg級）、1年生の丸山智也（50kg級）、和智輝（84kg級）の7名が参加しました。結果は、文田（55kg級）が昨年の50kg級に続く優勝で2連覇を達成しましたが、小柳（50kg級）は攻撃権の選択ミスもあり5位入賞とメダルを逃しました。今年の岐阜国体へは、この中から5名が出場します。昨年の3名の表彰台を超える好成績を期待したいと思っています。

## 米満先輩「金」メダル

平成16年度卒業生の米満達弘が、ロンドンオリンピックの大舞台上、レスリング日本男子24年ぶりの金メダル獲得という偉業を成し遂げてくれました。米満の両親と共に、山梨から13名が現地に駆けつけ声援を送ってきました。米満のブロックへは、昨年の世界ベスト4全てが揃うという大変な組合せでしたが、初戦から堂々とした戦いで危なげなく勝ち上がり、決勝では2010年の世界1位をタックルから持ち上げて投げビックポイントをあげるなど快勝しました。本校の文化ホールや出身地の吉田市でのパブリックビューイングにも多くの方が駆けつけて頂き、熱いご声援をありがとうございました。



## 山本先生世界大会で優勝

8月24日～26日の日程で、Grand Raid Des Pyrenees という国際トレイルランニングレースに出場してきました。場所はフランスとスペインの国境付近のピレネー山脈で、距離は160kmです。延べの高低差は10000mにもものぼる過酷なレースです。33カ国から約800人の選手が集まり、日本からはたった一人の参戦だった私は、なんと優勝してしまったのです。コースは岩がごろごろしていて難しいコースでした。アップダウンが激しく、途中、全身の力が抜けてしまい、もうダメかなと思ったりもしましたが、前を向き走り通しました。そうしたら、体の調子はかなり良くなり、体がふわっと軽くなり、今までで一番の走りをすることができました。ピンチのあとにチャンスはやってきました。そこからはかなりスピードを上げ、一番早くゴールゲートをくぐりました。（24時間37分44秒）応援ありがとうございました。またよろしくお願いたします。

